



2018年2月期
決算説明会資料

ダイユー・リックホールディングス株式会社

2018年4月19日

証券コード：3546

本日の内容

1. 2018年2月期 決算概要

2. 2019年2月期 業績予想

常務取締役経営戦略室長 三瓶 善明

3. 2019年2月期 経営方針と中期ビジョン

代表取締役社長 浅倉 俊一

1

2018年2月期 決算概要

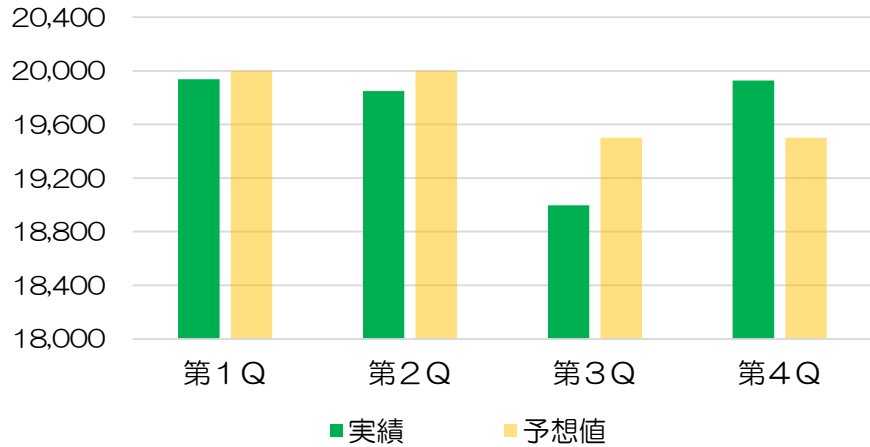
連結業績

	2018年 2月期	予想値	予想比	2017年 2月期	前年比
	百万円	百万円	%	百万円	%
売上高	78,711	79,000	99.6	63,476	124.0
営業利益	1,702	1,800	94.5	1,725	98.6
経常利益	1,935	1,930	100.2	1,901	101.8
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,035	1,200	86.3	1,108	93.4
1株当たり 当期純利益	70円24銭	81円37銭		88円69銭	

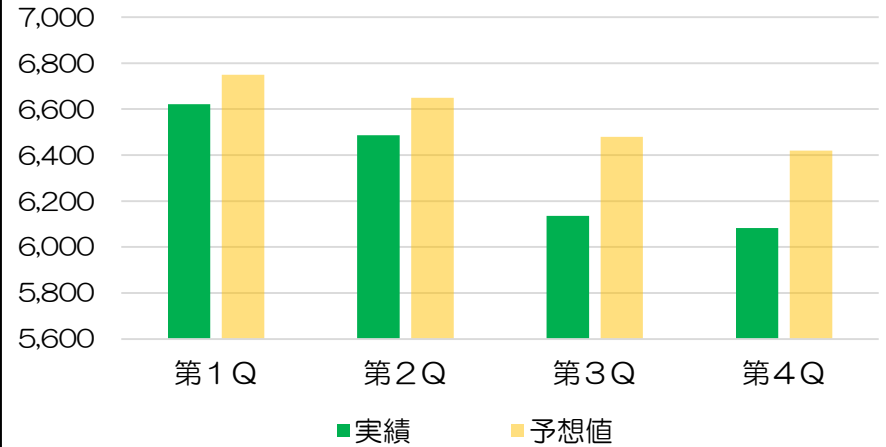
(注) 当社は、2016年9月1日にダイユーエイトとリックコーポレーションの共同株式移転の方法による共同持株会社として設立されました。設立に際し、ダイユーエイトを取得企業として企業結合会計を適用しているため、2017年2月期実績はダイユーエイトの連結経営成績（2016年2月21日～2017年2月28日）を基礎にリックコーポレーション及びその関係会社の連結経営成績（2016年9月1日～2017年2月28日）を連結したものであります。

連結業績 四半期推移

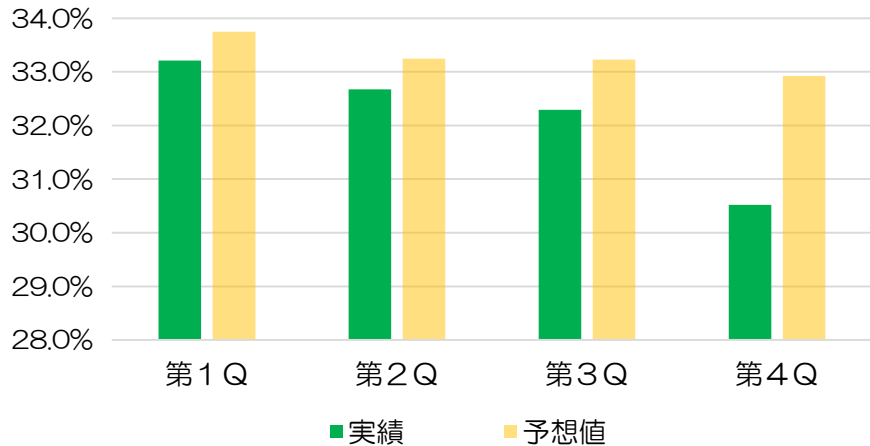
売上高



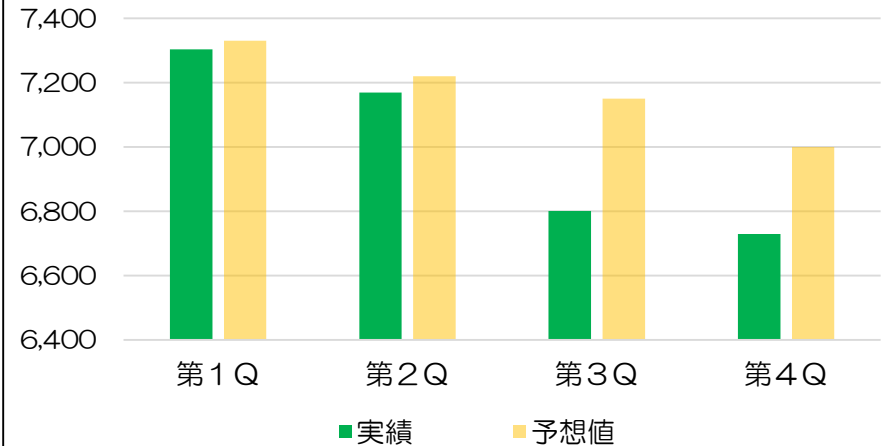
売上総利益



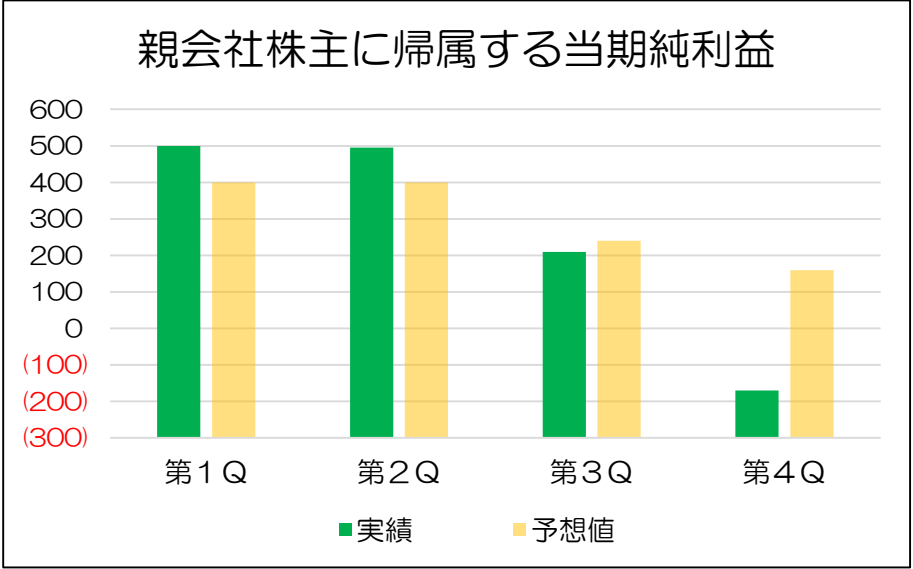
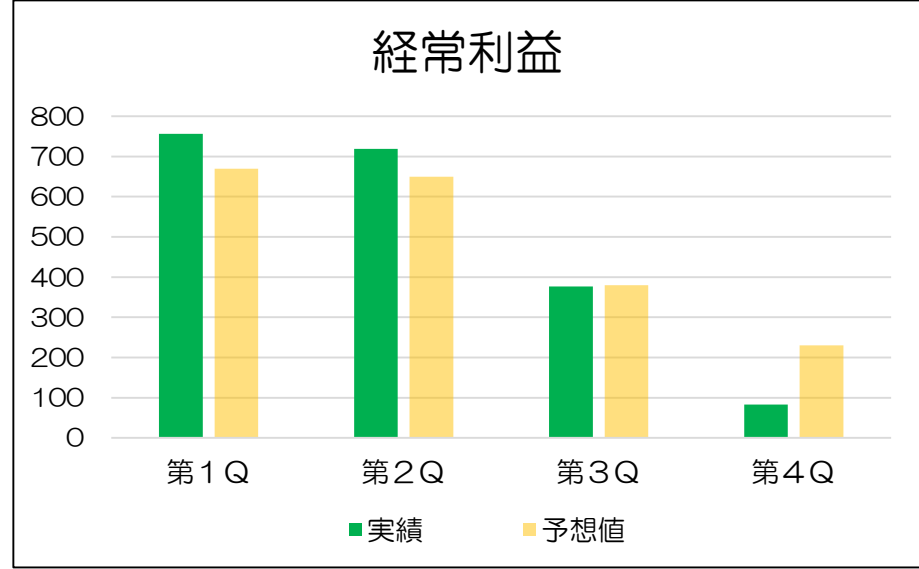
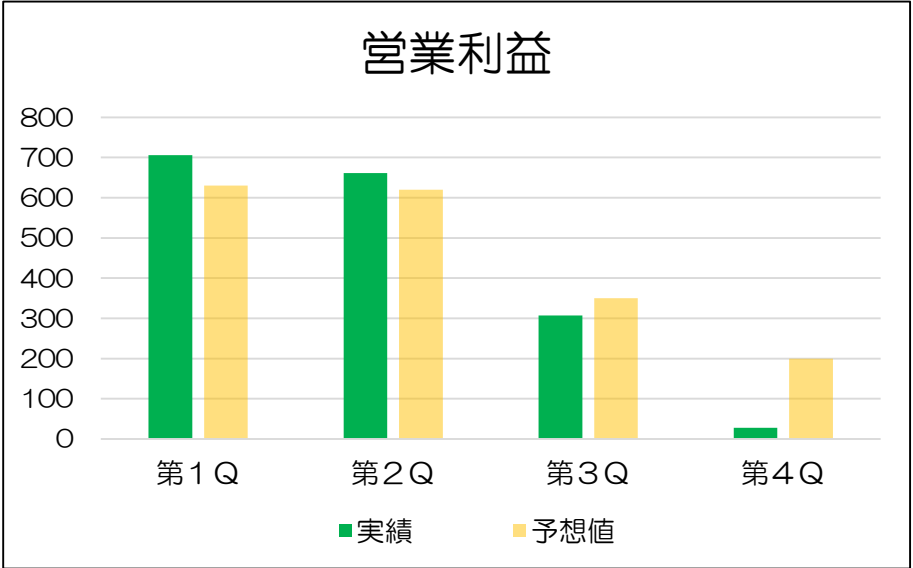
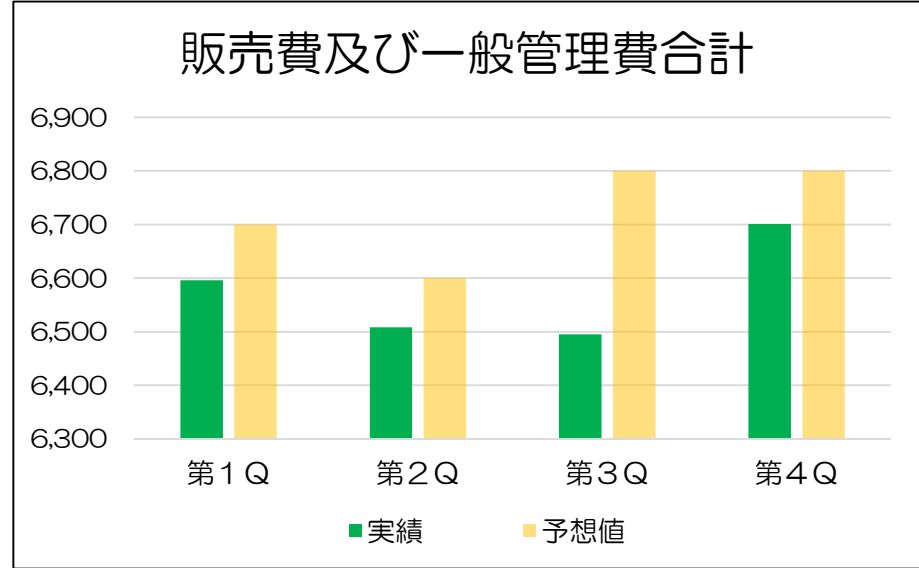
売上総利益率



営業収入総利益

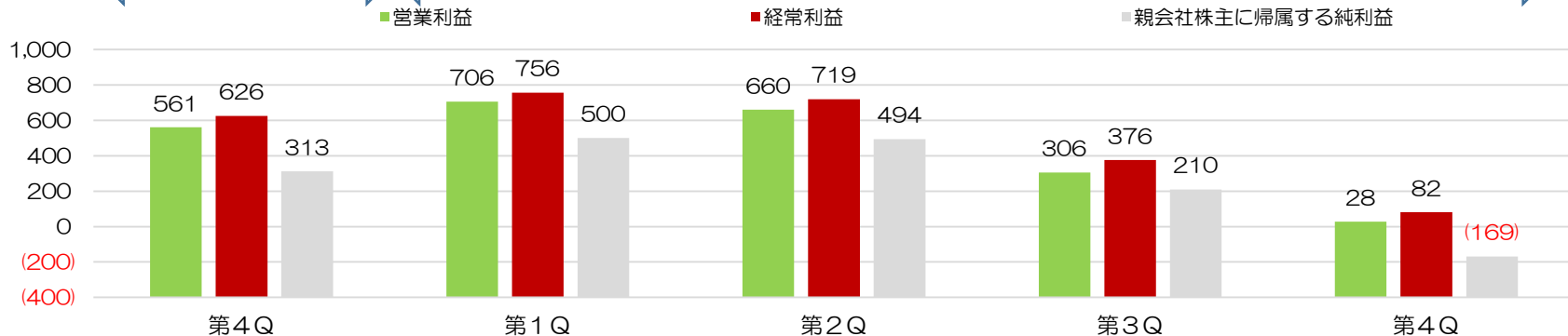
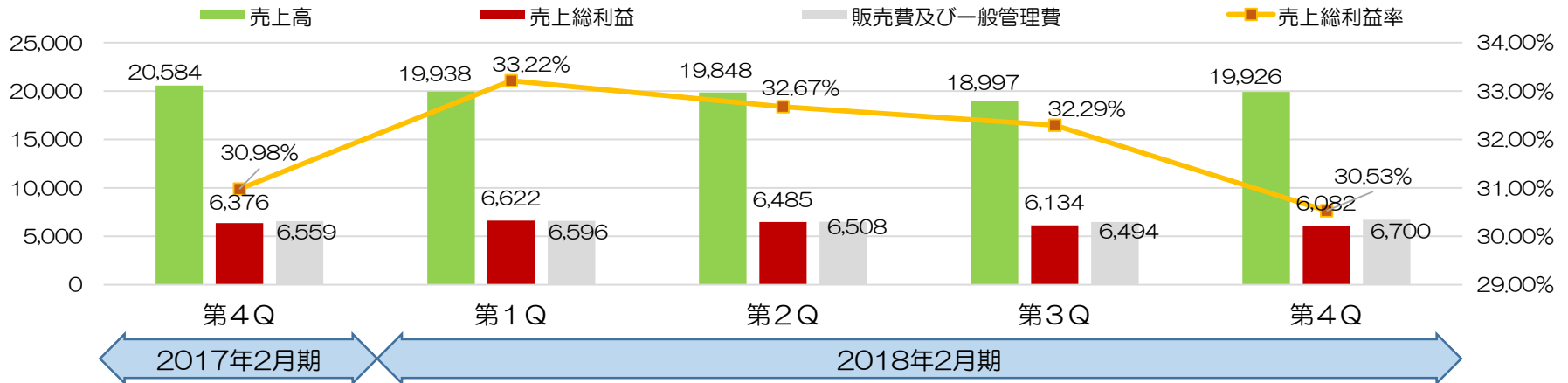


連結業績 四半期推移



連結業績 四半期推移

- 第4Qは利益率の低い灯油の売上構成比の増加、新店開店時の全店協賛セールにより想定以上の特売値下が発生したこと等により、売上総利益率が前年同期比▲0.45ポイント



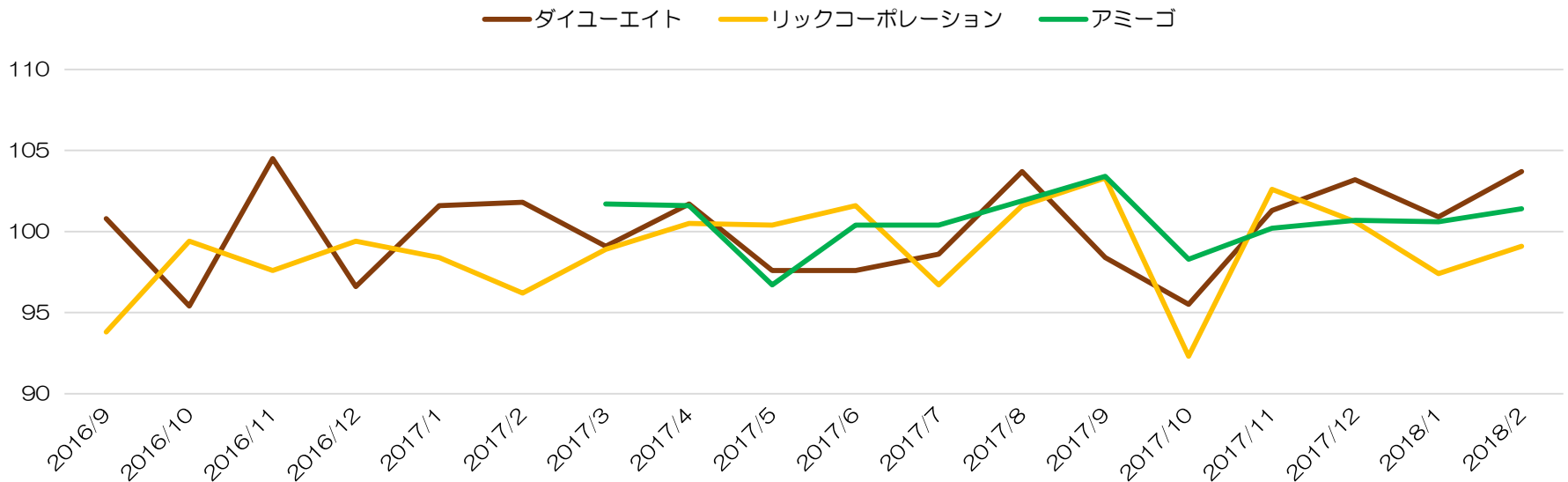
- 前年第4Qは、ダイユーエイトの決算日変更(期末日を2/20から2月末日に変更)により、当第4Qより8日営業日数が多いため、前年同期比で売上減
- 当第4Qの減損損失379百万円、前年第4Qの減損損失299百万円、前年同期比で約80百万円の増加

既存店 売上高前年比の推移

【2018年2月期】

ダイユーエイト : 前年同期比100.1% (客数 98.6%、客単価 101.5%)
 リックコーポレーション : 前年同期比 99.6% (客数 98.0%、客単価 101.6%)
 アミーゴ : 前年同期比101.0% (客数 99.7%、客単価 101.2%)

前年比100%をはさんで、安定的に推移している



(注) 既存店は、前期新店オープン店舗、閉鎖店舗を除く店舗
 比率は、小数点第2位を四捨五入

主要事業会社の業績（ダイユーエイト）

ダイユーエイト

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではありませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

	2018年2月期	2017年2月期	前年比	前年差
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	38,565	37,973	101.6	591
売上総利益	11,260	10,987	102.5	272
営業収入総利益	13,464	12,783	105.3	681
販売費計	12,658	11,712	108.1	946
営業利益	806	1,070	75.3	▲264

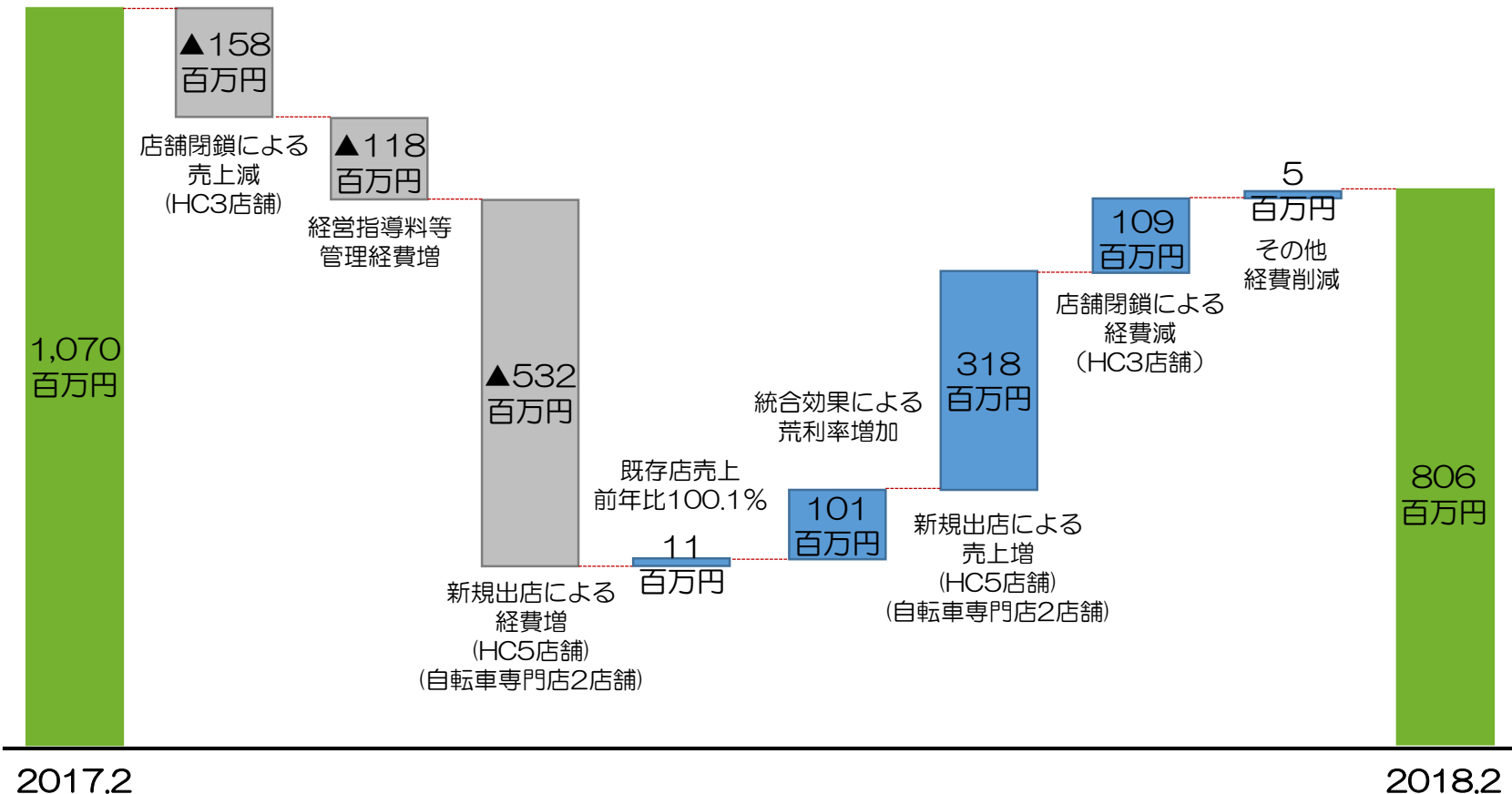
(注) 2017年2月期（2016年2月21日～2017年2月28日） ※決算日変更により変則決算
 2018年2月期（2017年3月1日～2018年2月28日）
 2017年3月1日付でペット事業を株式会社アミーゴに会社分割したため、前年2017年2月期の数値は、ペット事業を除いた数値を記載しております。

ダイユーエイト 営業利益の増減要因

ダイユーエイト

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではございませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

- 親会社ダイユー・リックHDへ経営指導料の支払いによる経費増
- ホームセンター5店舗、ワンスサイクル2店舗の新規出店による経費増（開店初年度経費）



主要事業会社の業績（リックコーポレーション）

リックコーポレーション

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではございませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

	2018年2月期	2017年2月期	前年比	前年差
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	14,855	15,775	94.2	▲919
売上総利益	4,449	4,600	96.7	▲151
営業収入総利益	5,554	5,340	104.0	214
販売費計	5,170	5,740	90.1	▲570
営業利益	384	▲400	—	784

(注) 2017年2月期 (2016年3月1日～2017年2月28日)

2018年2月期 (2017年3月1日～2018年2月28日)

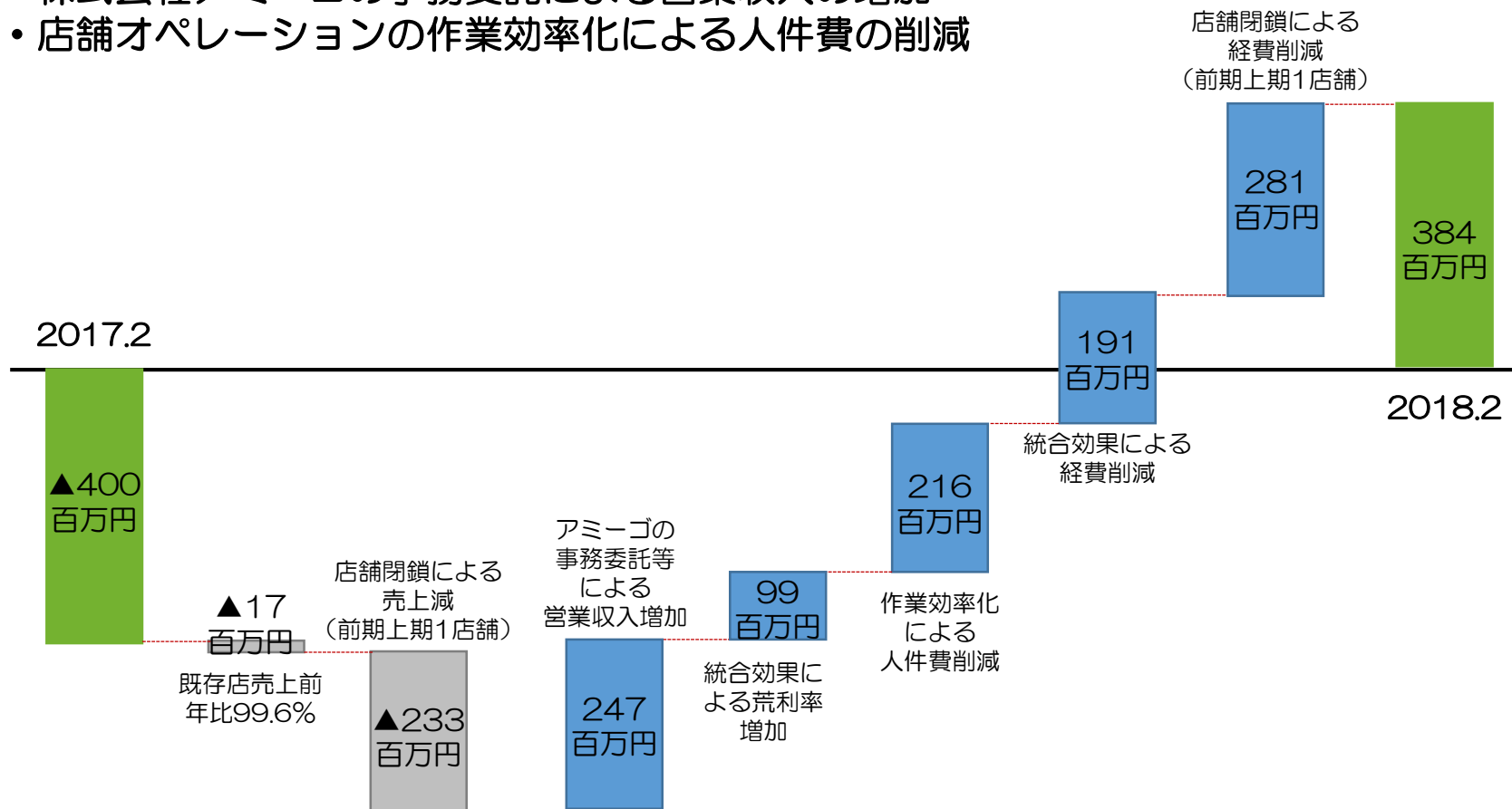
2017年3月1日付でペット事業を株式会社アミーゴに会社分割したため、前年2017年2月期の数値は、ペット事業を除いた数値を記載しております。

リックコーポレーション 営業利益の増減要因

リックコーポレーション

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではございませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

- 株式会社アミーゴの事務受託による営業収入の増加
- 店舗オペレーションの作業効率化による人件費の削減



主要事業会社の業績（アミーゴ）

アミーゴ

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではございませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

	2018年2月期	2017年2月期	前年比	前年差
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	15,616	15,174	102.9	442
売上総利益	6,423	6,149	104.5	274
営業収入総利益	6,566	6,252	105.0	314
販売費計	6,323	5,481	115.4	842
営業利益	242	770	31.5	▲527

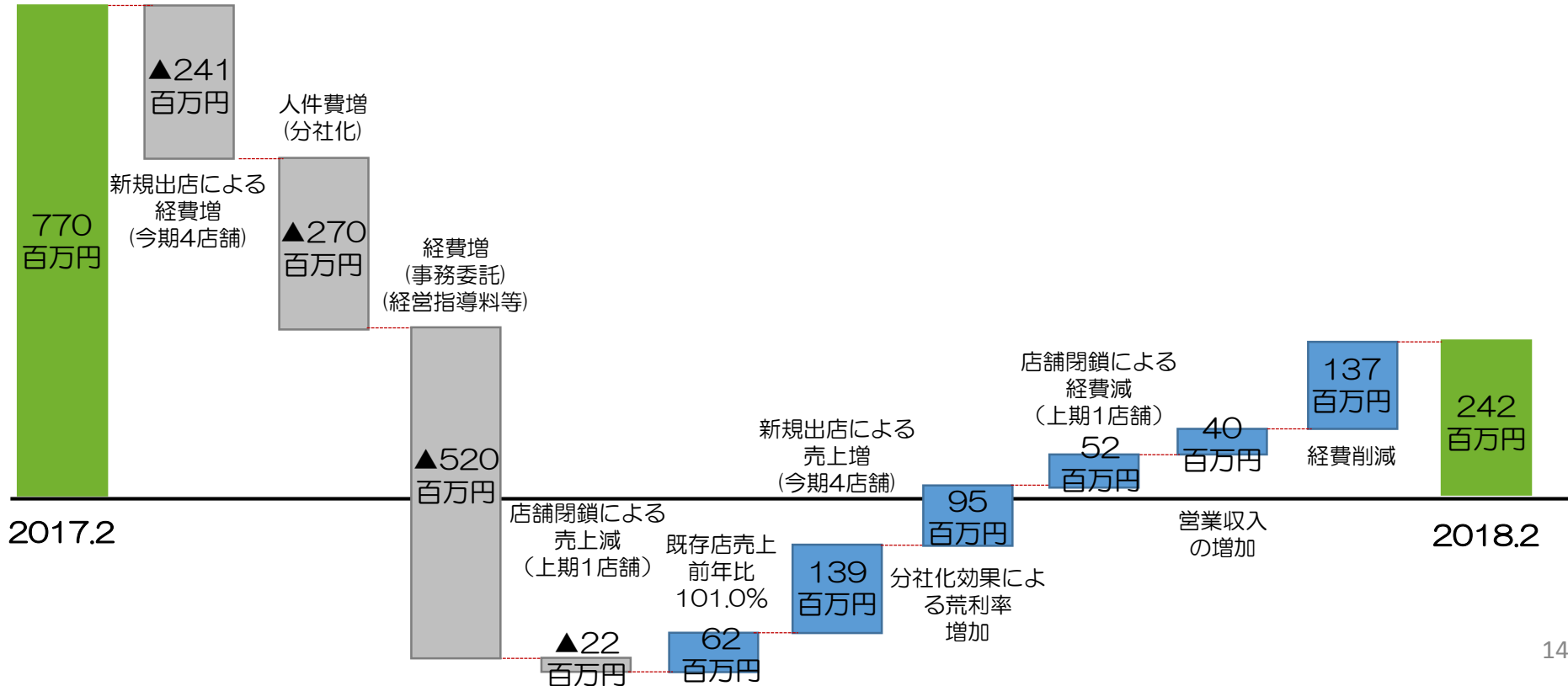
(注) 2017年2月期（旧ダイユーエイトアミーゴ2016年2月21日～2017年2月28日、
旧リックコーポレーションアミーゴ2016年3月1日～2017年2月28日）
2018年2月期（2017年3月1日～2018年2月28日）
前年2017年2月期の数値は、ダイユーエイト、リックコーポレーションのペット事業の数値を
単純合算した数値を記載しております。

アミーゴ 営業利益の増減要因

アミーゴ

※ このスライドに記載の数値は、開示数値ではありませんので、取扱いには注意をお願いいたします。

- ・ダイユーエイト、リックコーポレーションのペット事業を統合分社化したことにより、本部機能の増加等で人件費増
- ・リックコーポレーションへ事務委託、親会社ダイユー・リックHDへ経営指導料の支払いによる経費増



連結B/S

有利子負債比率は40.3%、前期末より7.3ポイント改善
自己資本比率は22.5%、前期末より0.5ポイント増加

	当期末 2018年2月末	前期末 2017年2月末	増減
	百万円	百万円	百万円
流動資産	21,656	21,002	654
棚卸資産	14,183	13,664	519
固定資産	32,442	31,379	1,063
有利子負債	21,846	24,945	▲3,098
有利子負債比率	40.3%	47.6%	▲7.3%
自己資本	12,187	11,534	653
自己資本比率	22.5%	22.0%	0.5%
総資産	54,098	52,381	1,717

2

2019年2月期 業績予想

2019年2月期計画（通期 連結業績予想）

既存店売上高は、客数減等により前年実績を下回ることを想定
 荒利率は統合効果、PB比率を高めることにより前年を上回る計画

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
百万円	百万円	百万円	百万円	
80,500	1,900	2,100	1,250	84円77銭

＜通期 業績予想の前提条件＞

	既存店 売上高前年比	荒利率 ()は前年差
ダイユーエイト (ホームセンター)	98.3%	29.9% (+0.7%)
リックコーポレーション (ホームセンター)	98.8%	30.7% (+0.7%)
アミーゴ	100.8%	41.5% (+0.5%)

株主還元（配当予想）

- 18年2月期の年間配当金は、26円予定
（中間配当13円、期末配当13円）

	18年2月期実績 （予定）	19年2月期予想	配当性向
1株あたり配当金	26円	26円	30.67%

剰余金の配当の決定に関する方針につきましては、将来の事業展開と経営基盤の一層の充実強化を図り、業績の進捗状況、基準配当性向30%を基準として決定していく方針であります。また、当社は中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

3

2019年2月期 経営方針と中期ビジョン

当社の概要 沿革

2016年9月 ダイユー・リックホールディングス設立

2009年3月	株式会社ダイユーエイトと株式会社リックコーポレーションが業務・資本提携
2009年4月	株式会社ダイユーエイトと株式会社リックコーポレーションが、商品開発、共同開発を目的に合併会社アレンザコーポレーション（本社：東京都、現：株式会社アレンザ・ジャパン）を設立
2016年1月	株式会社ダイユーエイトと株式会社リックコーポレーションによる経営統合に関する基本合意書の締結
2016年4月	株式移転計画を発表
2016年9月	ダイユー・リックホールディングス株式会社 設立 株式会社東京証券取引所市場第一部に上場
2017年3月	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ダイユーエイト及び株式会社リックコーポレーションが営むペット事業を統合・分社化し、新会社「株式会社アミーゴ」が事業開始 株式会社ダイユーエイト及び株式会社リックコーポレーションからの現物配当により、株式会社アレンザ・ジャパンが当社直接保有の子会社化

当社の概要 グループ概要



ダイユー・リックホールディングス株式会社



ダイユーエイト
(ホームセンター)



日敷
(ホームセンター)
(スーパーセンター)



リックコーポレーション
(ホームセンター)



アグリ元気岡山
(農産物の生産)
(農産物の直売)



アミーゴ
(ペット専門店)

JOKER

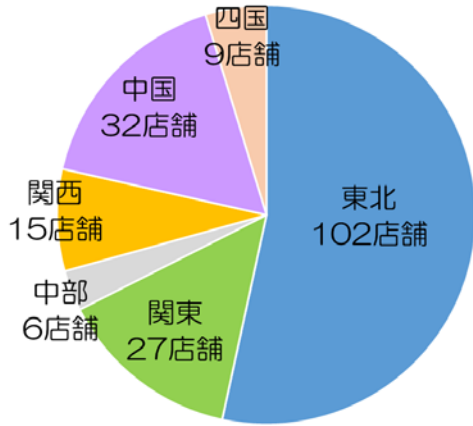
ジョーカー
(ペット専門店)



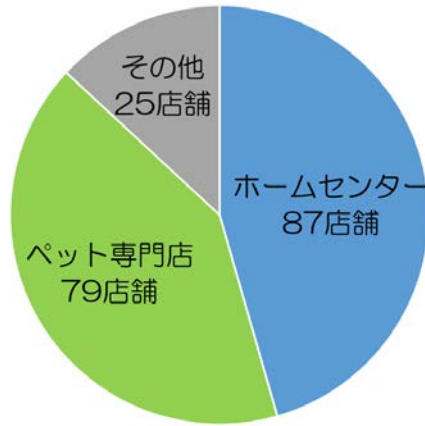
アレンザ・ジャパン
(輸入卸売)

当社の概要 出店状況

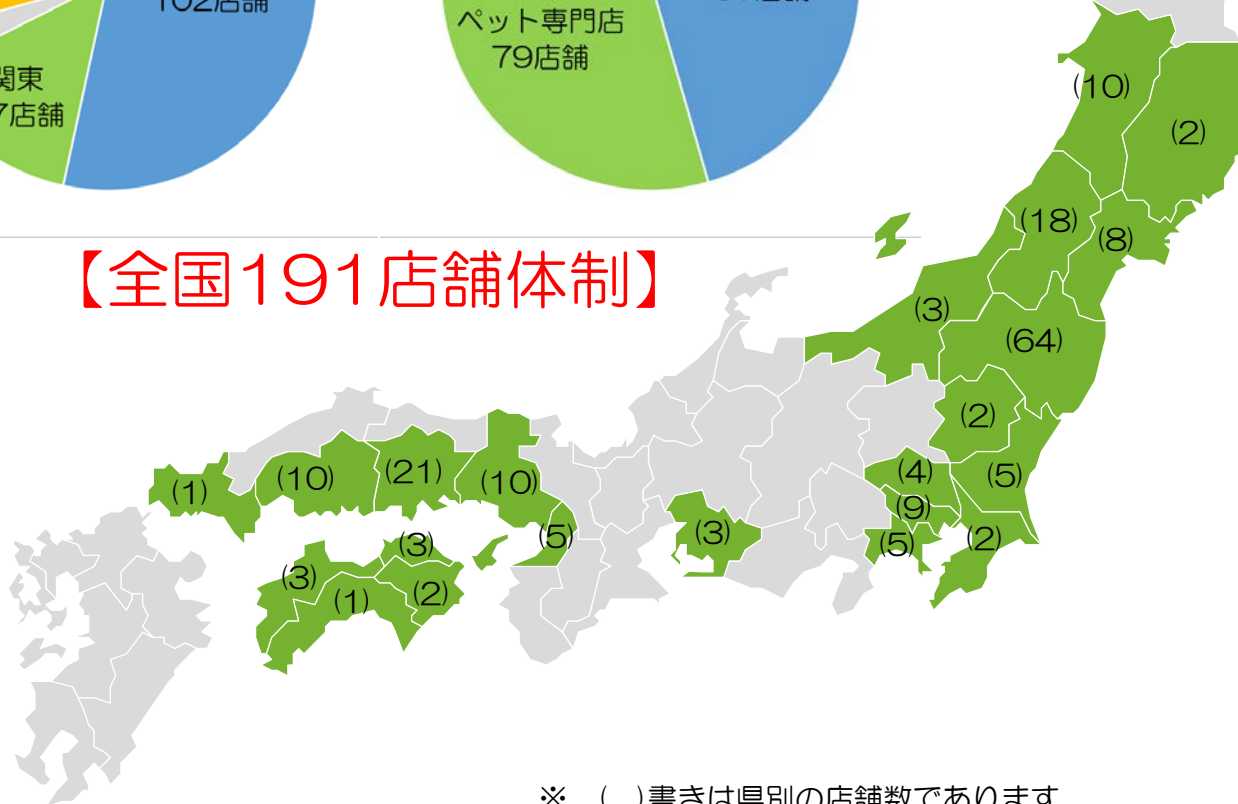
【地域別】



【業態別】



【全国191店舗体制】



※ ()書きは県別の店舗数であります。

飛躍への挑戦

～ 更なる成長への
基盤づくり ～

2019年2月期 経営方針

設立時に想定していたシナジー効果・成長戦略

戦略1

店舗展開の加速

▶ 高収益・高成長の体質づくり

戦略2

スケールメリットを活かした
収益基盤の強化

▶ 商品開発力の強化

戦略3

統合・分社化による
ショップブランド確立

▶ ペット専門店日本一を目指す

戦略4

M&Aの推進

▶ より強固な企業集団の形成へ

HD機能の強化

⇒機能の集約による業務の効率化・収益力の拡大

1. 商品部機能の統合による商品力強化・荒利益率改善
2. 事務センター設置による業務コストの削減と業務品質の向上
3. 情報システム基盤整備と統合による店舗運営コストの改善
4. HD主導の資金調達・運用とCMSによる資金効率改善
5. 店舗開発のスピード加速

2019年2月期 経営方針

1. 商品部機能の統合による商品力強化・荒利益率改善

HD統一棚割りの導入

- 主力メーカー、お取引先の統一
- 品種単位での棚替え
- ダイユーエイト4店舗、タイム3店舗の全面改装

PB比率20%への取組み

- 市場価格対抗商品の開発
- 用途・機能の付加価値商品の開発
- ミキシング仕入の拡大

EDLPの拡大

- “いつでも安い”の実現
- チラシ売価政策 = 地域最安値の実現

2019年2月期 経営方針

2. 事務センター設置による業務コストの削減と業務品質の向上

グループ各社

グループ各社

グループ各社

データ送付

ダイユー・リックホールディングス 事務センター

仕入買掛金
管理支払

賃料管理
支払

給与・人事
データ管理

その他

2019年2月期 経営方針

3. 情報システム基盤整備と統合による店舗運営コストの改善

- 経理システム⇒2017年3月 グループ各社統一
- 2018年2月 HDに情報システム部を設置
- 商品管理システムの統合（ダイユーエイト 商品管理システムへ集約）

2017年3月

2018年3月

アミーゴ統合・分社化による
商品管理システムの統合

リックコーポレーション
商品管理システム統合

- 商品の自動発注化
- ハンディターミナルを活用した手書き伝票起票・入力業務の削減

- 
- 欠品の削減、在庫適正化
 - 人時数の削減

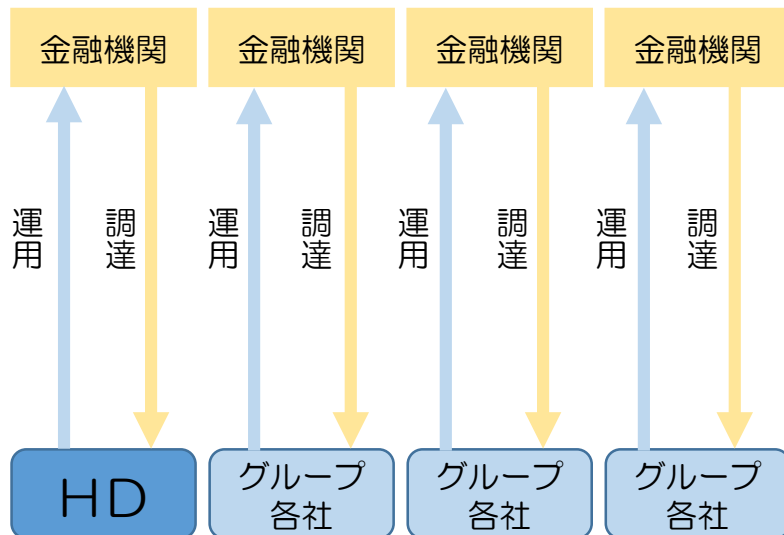
2019年2月期 経営方針

4. HD主導の資金調達・運用とCMSによる資金効率改善

CMS導入前

- グループ各社で財務・資金管理を実施
- グループ各社に運転資金を準備

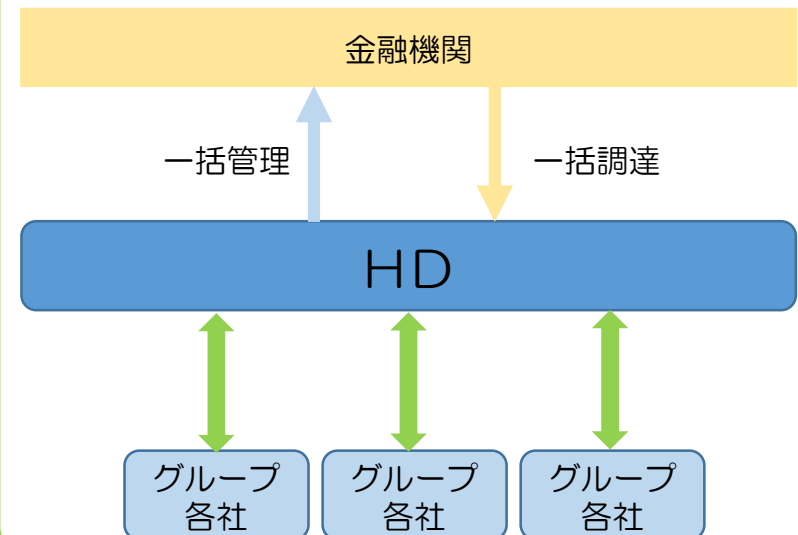
グループ各社の資金管理が必要となり、
非効率



CMS導入後

グループ全体の財務機能・決裁業務を集中
(一元管理)

- グループ内での資金有効活用
- グループ内の経理業務の統一・集約



2019年2月期 経営方針

5. 店舗開発のスピード加速

ホームセンター

- 小商圏対応のフォーマット
 - ・大手が出店できないような人口2万人以下の商圏への出店
 - ・プロトタイプ 売場面積1,000坪
- ドミナント出店
 - ・既存店舗の出店エリアへのドミナント出店
 - ・「ダイユーエイト」「タイム」の屋号継続

年間3~5店舗の新規出店

東日本・西日本地区のリージョナルチェーンとしてシェア拡大を目指す

ペット専門店

- 全国展開
- 西日本と東日本を繋ぐドミナント戦略
 - ・既存店出店地域へのドミナント出店
 - ・新たな出店地域への出店
 - ・首都圏へは「ジョーカー」が出店

年間5店舗程度の新規出店

ペット専門店
売上高シェア
日本一への挑戦

2019年2月期 経営方針

5. 店舗開発のスピード加速

ダイユーエイト

【今期開店予定店舗】

ダイユーエイト3店舗

オフィスエイト1店舗



店舗名	業態	出店地	開店月
ダイユーエイトさくら氏家店	ホームセンター	栃木県	2018年3月
ダイユーエイト黒磯上厚崎店	ホームセンター	栃木県	2018年11月
ダイユーエイト喜多方店	ホームセンター	福島県	2018年12月

2019年2月期 経営方針

5. 店舗開発のスピード加速

リックコーポレーション

【今期開店予定店舗】

タイム1 店舗



2019年2月期 経営方針

5. 店舗開発のスピード加速

アミーゴ

ジョーカー



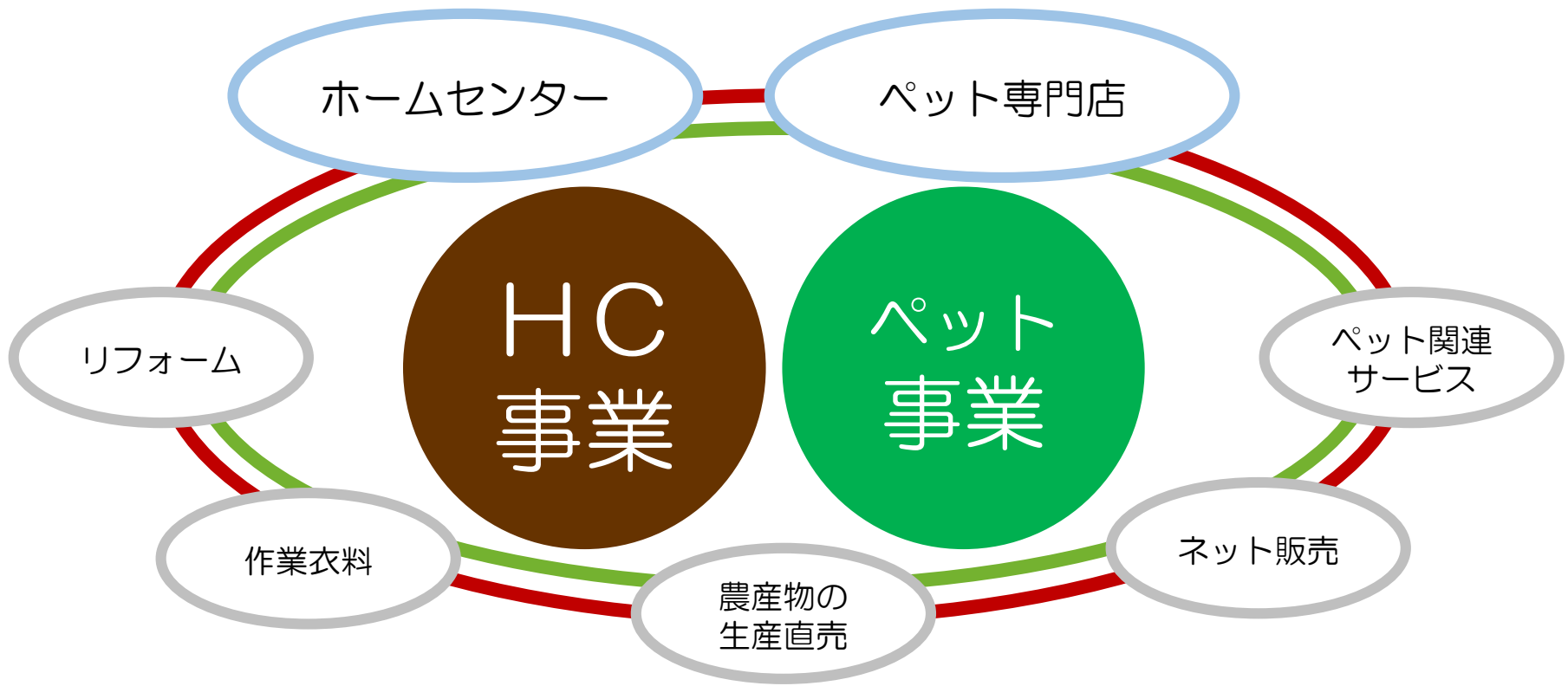
【今期開店予定店舗】

アミーゴ 5店舗

ジョーカー 1店舗

店舗名	業態	出店地	開店月
アミーゴ金沢おこばた店	ペット専門店	石川県	2018年4月
アミーゴ長野南店	ペット専門店	長野県	2018年8月
ジョーカー伊勢丹浦和店	ペット専門店	埼玉県	2018年3月

より強固な企業集団の形成へ



HC事業、ペット事業を中核に、派生する関連事業をM&Aの対象として推進

中期ビジョン（2020年ビジョン）

売上高1,000億円
企業グループを目指す

2020年目標

連結売上高
1,000億円

営業利益率
5.0%

ROE
12%以上



ダイユー・リックホールディングス株式会社

2018年4月19日

証券コード：3546